



やらまいか

クラブテーマ：参加して、行動して、ロータリーを楽しむ Let's Enjoy Rotary

会長/大木健市 幹事/林 博宣 会報委員会/中西弘徳・宇野秀幸 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第31回 通算1515回 平成30年2月20日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	2/6修正出席率
		66名	37名	61.7%	96.7%

ゲスト:(なし) ビジター:(なし)

★会長あいさつ

大木健市会長



こんにちは。今日の例会は、先日行われた東三河分区 IM の報告例会です。報告発表者の皆様よろしく申し上げます。

来月1日に台湾の高雄市において日台ロータリー親善会議が開催されます。当クラブからは、高桑副会長、林幹事、井指国際奉仕委員長、浅野国際奉仕副委員長の4名が参加されます。現地で台中松竹 RC のメンバーともお会いするようで、皆様に宜しくお伝えください。

台湾の話が出たので、「戦後、新宿歌舞伎町を作ったのは、実は台湾人だった」というお話をします。先日、久しぶりに新宿歌舞伎町に行ってきました。週末ということもあって、身動きが取れない程の混みようでした。しかも外国人と若者ばかりでビックリしました。これほどの広大な歓楽地は、世界を見まわしても珍しいと言われています。ずっと昔からあるような歌舞伎町ですが、戦前には、この名称すらあーなく、あるのは都バスの車庫ぐらいで、現在の姿を彷彿とさせる要素は全く存在してなかったです。どのようにして、今ある歓楽街になったのでしょうか。

昭和30年代のコマ劇場の前の広場は、南側も北側も台湾人の経営するビルばかりがあったそうです。彼らの多くは、戦前に日本にや

って来た留学生で、終戦後帰国出来ずに日本に留まり、西口や闇市で商いを始めました。これが今大人気の「思い出横丁」です。

台湾は、戦勝国ですので、アメリカ占領下で日本人が手を出せなかった統制品を揃える利点を活かし、軍購買部からの横流れ品を売って財力を付けました。そして土地に余裕があった歌舞伎町へと流れ込んで行ったのです。華僑特有の情報を交換し合い、お金も都合し合うなど、彼らは足を引っ張り合う事もなく、お互いに助け合って商売を大きくして行きました。華僑と言うと中華料理店を思い浮かべますが、昭和の新宿歌舞伎町文化の中で、スカラ座、“らんぶる”“でんえん”などの名曲喫茶や歌声喫茶のモデルになるカチューシャ等、懐かしい新宿の名店のどれにも、台湾人が関わっていたことを知っている人は少ないと思います。

今や世界で最も親日である台湾。東北大震災、熊本の大地震にも、いち早く多額の義援金を送って頂きました。今後も台湾とそして台中松竹 RC とは、末永くお付き合いをさせて頂きたいと思っています。この4月には、台中松竹 RC から25名の皆さんが来訪される予定です。柴田年度は、こちらから訪問する年度になっています。大勢の皆さんで訪問できるようにご協力を宜しくお願いします。

太田稔会員にポールハリスフェローの証書が届きました。おめでとうございます。



★幹事報告

林 博宣幹事

山本博史親睦委員長

例会臨時変更のお知らせ
台中松竹 RC の来訪について
4/2 歓迎会 & 4/3 歓迎例会の開催

★東三河分区 IM の報告会

柴田浩志会長エレクト



IM の報告は、全体の流れを報告して、詳細は後の方にして頂きます。

2月17日に豊橋ゴールデン RC のホストで、IM が行われました。IM のテーマが「親睦と奉仕」で、フォーラムテーマが「～東三河のロータリークラブの絆を深めよう～我がクラブの誇る奉仕活動」と言う事で12クラブが発表を行いました。

今までのIMと少し違っていたのは、IMの前の8時50分から「新会員と女性会員のつどい」というのが1時間行われました。出席した人たちに聞いてみますと、朝早すぎるという声がありました。東三河は新城から渥美半島まで広範囲なので、朝早くに集まるのは遠方の人は大変だったようです。

IMは、10時からセレモニーがあり、その後6クラブの発表。12時から昼食があり、13時から14時半まで6クラブの発表、終わりのセレモニーで15時に終わりました。

全体の印象としては、各クラブが活動発表する内容に少し困っていたのではないかと思います。最近の活動発表というより、これまでやってきた活動の発表というクラブが多かったように思いました。

昨年度は、当クラブがホストを務めてIMを開催しました。その時に司会進行をしましたので、どんな風に司会をするのか関心を持って見ていました。きちんとした台本を作って司会をしていました。昨年は、進行表だけで司会をしました。豊橋ゴールデンさんは、何回も練習をしたのだと感心して見ていました。

IMの報告は、全体の流れを報告して、詳細は後の方にして頂きます。



今年のIMが例年と違ったのは、8時50分から15時までの長丁場できつかったと言う印象でした。12ク

ラブの発表は様々だと思って聞いていました。我がクラブの小野パスト会長が、答礼人形里帰り支援の活動を発表されました。我がクラブだからと言う訳ではなく、会場内の人たちが興味を持って発表を聞いてくれていたように私には感じました。他のクラブの活動とは少し違うのは、90年も前の日米の歴史的出来事の流れがあつての当クラブの事業であること、とても良い事業をしたと思って聞いていました。

今回のIMは長丁場だったので、当然、午後の部はお休みタイムになりそうなところ、皆さん寝ている人が少なかったのです。それは、オリンピックの羽生選手と宇野選手のフィギアの速報、そして羽生竜王と藤井聡太君の将棋対決をスマホで見ている人が多く、寝ている人が少なかったようです（笑）

そしてIM終わってからの慰労会も長丁場で、皆さんにお付き合いをさせて頂きました。ありがとうございました。

井指和昭国際奉仕委員長



IMに参加して思ったことは、たぶん初めてではないかと思われ、クラブ毎に着席するのではなく、同じ

クラブの役職を持った人たちが、同じテーブル毎に座ると言う形でした。私のテーブルは、国際奉仕委員長のテーブルだったので、それぞれのクラブの活動について話を聞く事ができたことが良かったと思いました。

私の隣は、豊川クラブと豊橋クラブの人でした。両方の方に、IMが終わった後で慰労会があるのかと聞きましたら、どちらも慰労会

なんてないと聞きました。地区大会、地区協、IMが終わってからの慰労会があるのは、当クラブだけだとその時に知りました。この慰労会で懇親を深めることは、私はとても良い事だと思っています。IMのテーマにもありましたように、親睦はロータリーの基本だと認識をしていますので、これからも親睦を深めるための活動は大切だと思います。

4月には、台湾から台中松竹RCの皆さんが来訪されます。台中松竹RCの皆さんを全員で歓迎して親睦を深めたいと思っていますので、会員の皆さんのご協力を宜しく願います。

入会3年未満 早川喬俊会員



新入会員として、初めてIMに出席させていただきました。8時50分からの「新会員と女性会員のつどい」から参加をさせていただきました。

1テーブル8~10名で8テーブルあり、入会3年未満の会員と女性会員が出席していました。まず名刺交換から始まりました。私のテーブルは寺部良浩さんと同席で、他のクラブの方は銀行の支店長などサラリーマンの方が多かったです。仕事の話などをしました。隣が農協の組合長さんで、国の補助金の話、田んぼにハウスを建てた場合の話など聞きました。

ワークショップということで2つのテーマについて話し合いが行われました。一つ目のテーマは「ロータリークラブをどのように感じているのか」というテーマです。サラリーマンの方からは寄付が多いと言う意見が多く出ていました。「明日のロータリーに対してどのように考えていますか」というテーマに対しては、会費が少し高いので会員が増えないのではないかという意見も出ていました。会員を増やしていくために、どうしたら良いのかと言う意見交換が行われました。

色々なクラブがあるなかで、驚いたことが幾つかありました。豊橋クラブは、例会の司会進行がいなくて、進行表に時間の割振りがあり、それに基づいて例会が進行していくということ。例会で卓話をして一人前だと認め

られるということで、入会して1年以上経つけれども、まだ卓話をさせてもらっていないこと。君が代を歌う時は、生伴奏で歌っているということなどありました。

入会3年未満のつどいは、JC卒業生も多くいて、知り合いも多くいたので楽しい時間を過ごすことが出来ました。

IM後の慰労会にも出席させてもらい、楽しませて頂きました。ありがとうございました。

入会3年未満 熊澤克人会員



入会3年未満の会員として、8時50分から出席をさせていただきました。私のテーブルは2年前後の入会者ば

かりでした。少し緊張した中でテーマに沿ってディスカッションが行われました。皆さん、まだ分からない点が多くあるという意見が多くありました。寄付をして奉仕をしていく団体なのだろうという認識だと言う意見も出ていました。

「明日のロータリーを考える」というテーマに対しては、壮大過ぎて、ちょっと意見がなかなか出ませんでした。そんな中で皆さん共通しているのは、もっとロータリーがやっていることを、表に出して皆さんに知ってもらうことが必要ではないかという意見でした。その中でお一方、もっとボランティアや奉仕活動を前面にやっていく団体だと思って入会したのに、それが感じられないと熱く語られる方もいました。

当クラブの例会に来たことがあると言う方が、その時に感じたことを話してくれました。メンバーの中に作業服で来ている人がいたことだそうです。その方は、例会があると一度帰ってシャワーをして着替えて例会に出席をするので、そのまま次の仕事に行ける豊川宝飯クラブは良いねと言われました。自分は、まだ他のクラブの例会に出席してないので分かりませんが、色々なクラブがあるのだと思いました。

年齢は違いますが、同じ年数の入会者の方々と楽しくお話をさせて頂く機会を頂きました。ありがとうございました。

★2月17日東三河分区 IM の様子



★2月17日東三河分区 IM の様子



★ニコニコボックス

- 小野喜明会員 IM で発表をさせて頂き
- 野中泰志会員 結婚記念日を祝って頂き
- 中西弘徳会員 〃
- 井指和昭会員 入会記念日を祝って頂き
- 石黒貴也会員 〃
- 山城康司会員 〃

会報担当：中西弘徳会員・宇野秀幸会員